

## 10月26日 第29回くまとお話の交流会in菊池 子どもたちの読書活動を推進

読書ボランティア活動グループの交流を通して子どもたちの読書活動を推進することを目的に開催されました。県内各地で行われており今年で29回目。会場となった中央公民館大研修室には、市内外から多くの聴講者が訪れました。



午前にはお話し会、午後には昔話の語り手として活躍されている藤田浩子さん(中央)の講演会が行われました

## 10月28日 県優良読書グループ表彰 読み聞かせで地域の子どもを見守る

図夢図夢クラブ(中林真由美代表)が県優良読書グループ表彰を受賞し、県立図書館で表彰式が行われました。花房小学校の保護者やPTA役員を中心に始めた読み聞かせ活動は、今年で20周年を迎えます。



「この受賞を会員とともに喜び、これからも地道な活動を続けていきたい」と話す中林さん(前列左から3人目・植古閑)

## 10月31日 七城かばちゃん学習教室 子どもたちに学びの場を提供

七城かばちゃん学習教室の支援員に県から感謝状が贈呈され、報告のため市役所を訪れました。本教室は平成28年1月から行っており、毎週水曜日の放課後、七城公民館でひとり親家庭などの子どもたちに学びの場を提供しています。



「子どもたちの成長を感じるのがうれしい」と語る代表の宮川伊十さん(中央・間所)

## 10月15日 くまもとふるさと食の名人 城佐和子さんが食の名人に認定

城佐和子さん(高野瀬)が令和元年度の「くまもとふるさと食の名人」に認定されました。「地元の食材で家庭でも手軽に作れるものを」との思いから「じゃがいもの甘味噌かけ」などを考案。調理のポイントなどをアドバイスしていました。



城さんは「今後も食の伝承を通じて地域農業の振興に貢献したい」と抱負を語りました

## 10月27日 マイバッグキャンペーン 地球にやさしい環境づくりを

キャニオン、夢空間、マルショク泗水店の3店舗で実施しました。市や市生活環境推進委員連絡協議会、市女性団体代表者会などが推進しており今年で21年目。ごみ減量など環境に良い取り組みを行う目的で運動は続けられています。



買い物客へ花の種を配りながら「買い物にはマイバッグを持参しましょう」と呼びかけました

## 10月29日 木村末弘氏記念碑設立 浄化槽の普及や農林業振興に尽力

穴川・鳳来区の住民から構成されるやまびこ環境保全組合が、故・木村末弘氏記念碑を設立しました。同氏は合併浄化槽の普及を進め、市議会議員を13年間、県椎茸農業協同組合長も務めるなど、市や同地区の発展に尽力しました。



記念碑の前に集まる住民たち。組合長の田中昭夫さん(鳳来)は「地域の発展のため尽力してくれた木村さんに感謝したい」と話しました



10月31日 九州ティ・エス株式会社  
**自社オリジナルクッションを寄贈**

九州ティ・エス(株)が、地域貢献活動の一環として、自社オリジナルクッションを中央図書館へ寄贈しました。江頭美菊池市長は「会社の持ち味を生かしたクッションですます居心地のいい図書館になると思います」と話しました。



「少しでも市の役に立てれば、何かあれば協力していきたい」と語る原田哲也代表取締役社長(中央)と江頭市長④、渡邊和博教育長⑤

10月31日 自転車ネットワーク推進協議会  
**自転車で進める地域活性化**

菊池・山鹿地域の地域資源を活かしつつ、自転車と観光を組み合わせた「サイクルツーリズム」による地域活性化の取り組みを推進するため、菊池・山鹿地域の首長などで発足。中央公民館で総会を行い、活発な意見交換が行われました。



県や首長のほか、国土交通省や観光協会、警察署なども構成員に入っています。今後の方針や計画についても話し合いました

11月1日 全日本ダンススポーツ選手権  
**ブレイクダンスで目指せオリンピック**

村山楓馬さん(葉師)が、第39回三笠宮杯全日本ダンススポーツ選手権第1回全日本ブレイキン選手権への出場報告のため、市長を表敬訪問しました。村山さんは小学3年生からブレイクダンスを始めており、日々練習に励んでいます。



ブレイクダンスは2024年パリオリンピックの追加種目です。「オリンピック出場を視野に練習していきたい」と話す村山さん(左から2人目)

10月31日～11月1日 笑育出前授業  
**漫才を通して表現力を鍛える**

笑育出前授業の発表会を市内3つの小学校(泗水東小・花房小・泗水西小)で開催しました。3年～6年生の児童が保護者や地域の人前で漫才を披露。堂々とした大きな声でネタを披露し、会場は大きな笑いに包まれました。



1\_ステージの上でネタを披露(花房小) 2\_プロの芸人からアドバイスを受ける児童たち(泗水東小) 3\_芸人と記念撮影(泗水西小)

11月1・2日 市の料理アドバイザー  
**奥田政行シェフが菊池を訪問**

本市の料理アドバイザー・奥田シェフが来菊。品評会では市内9事業者の商品にアドバイスしたほか、ふるさと創生市民広場で開催した「からだにきくまつり」では本市特産品の菊芋やヤーコン、水田ごぼうを使った料理を振る舞いました。



品評会では他商品とのコラボの提案や、売れる加工品の考え方などを説明④。からだにきくまつりでは、多くの人が奥田シェフの料理を堪能しました⑤

11月1日 公共建築の日  
**「建築の日」にボランティア活動**

県建築協会に所属する(株)生田工務店、(株)緒方建設、三和建設(株)が、「公共建築の日」にあわせ市内各施設のトイレの清掃と点検を行いました。県建築協会では、毎年この時期にボランティア活動を行っています。



今年は菊池公園、七城総合グラウンド、道の駅泗水駐車場のトイレの清掃と点検を行いました